2014年2月：JaCVAM活動マンスリーレポート

NO.	項　　目	記　載　内　容
論文		
1	著者名	小島　肇夫
	題名	技術講座　安全性評価試験(28) 動物実験代替法を巡る動向2013年
	雑誌名、巻(号)、ページ、年	COSME　TECH　JAPAN, 4(3)36-41(2014)
2	著者名	小島　肇夫
	題名	動物実験代替法を用いた「これからの化粧品・医薬部外品の安全性評価とその根拠の示し方」
	雑誌名、巻(号)、ページ、年	COSMETIC STAGE, 8(3)1-8(2014)
3	著者名	小島　肇夫
	題名	代替試験法の重要性とJaCVAMの貢献，および代替法の推進のための問題
	雑誌名、巻(号)、ページ、年	消費者法ニュース, No.98, 186-187(2014)
レギュラトリーサイエンス学会		
1	参加者名	小島　肇
	会議名（英文の場合は和訳も記載）	OECD skin sensitization　assay expert group（OECD　皮膚感作性試験専門家グループ会議）
	開催場所、年月	パリ（フランス），2014年2月12-14日
	会議内容（１５０字以内）	OECD 皮膚感作性試験専門家会議に参加し，DPRA（ペプチド結合試験）およびKeratinoSens試験法ガイドライン案の内容について討論した.